

例会報告 Rotary



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 垣内 秀文
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 大村 貴之
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 中島 一成

イマジン
ロータリー ガバナー補佐訪問
クラブアッセンブリー

<会長の時間>

最近になって、コロナ感染者が急激に拡大してまいりました。行動制限がないこの現状では、例会取り消し等の決定は各クラブに委ねられており、今まさにその判断の時でもあります、会員の皆様には我がクラブの指針を示さなければならないと考えております。ご存じのように我がクラブでもオンライン及びハイブリットの例会を出来る環境を整え今年度より運用しております。



クラスター感染を恐れ、いろいろ他クラブの例会情報を耳にしますが、安易に右に倣えという感じで、例会中止は出来れば避けたいと考えており、基本的にはリアル例会に出席を奨励していく考えです...とは言え感染リスクも考えると不安な方は、欠席と判断する前にはオンライン出席を是非検討してください。今後の感染拡大状況での世の中の動向を踏まえ随時例会開催については検討していきたいと思っております、又ご意見もお聞きしながら様々な例会運営の形を皆さんと一緒に考えていきましょう。

さて、2011-22年度我がクラブ会長を務められた鍋島勝雄さんが7/25 朝お亡くなりになりました。当時地区ガバナー補佐の伊藤さんとともにIMを十月に開催し“祭り”をテーマに、又創立45周年記念式典を12月、威厳のある式典・懇親会を大成功裏に導きました。又この年は鍋島さん本人も申されていましたが、東日本大震災等、災害が多く暗い話題がある中で魅力ある例会運営をされたことが記憶に残っています。

ここで改めて会報を遡ってみましたら、就任あいさつでこう申されました。「もう一度ロータリークラブ誕生の原点に立ち返り、自覚ある運営を目指し全員で助け合って“和の心を大切に”を1年間の目標にさせていただきます。ご指導を賜りながらこの1年わたしなりに精一杯努力するつもりです。人は愛されること、人は褒められること、人は役にたつこと、人は必要とされることによって幸福感を感じます、人は口で、また振る舞いで意思を伝えることが出来る唯一の動物です、人は顔と顔が向き合うことが大切です。会員の義務である、例会に変化を持たせ各会員が違った雰囲気を楽しむ例会にします。本年46名で出発予定でしたが、残念ながら、45名にて出発いたしますが、会員の増強を早急に計ると同時に、退会の防止を最優先にし、ロータリアンとしての理解と倫理観を会員間で話し合える場を多く設けると同時に、会員の親睦を大切にすると同時に会員家族との親睦を深めます。」

鍋島パスト会長はまさに10年前から警鐘鳴らしていたかのように思えてなりません。弔い合戦ではありませんが、意思をしっかりと引き継ぎ伝統ある我がクラブの和の心を大切にコロナ禍で制約はありますが親睦をさらに深め、運営していく決心がより強くなりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

<幹事報告>

◎ガバナー、地区大会実行委員長より

- ・2022-23年度地区大会登録申し込み期限変更のお詫びとお願い
登録 7月29日(金)まで ⇒ 8月16日(火)

◎高山あすなろ会より

- ・第47回飛騨児童・生徒木工工作コンクールご後援・賞状名義使用のお願い
期日 9月15日(木)~18日(日)
会場 高山市民文化会館3階講堂
※新型コロナウイルス感染症対策のため、受賞作品の一般展示・表彰式は行いません

◎ガバナー、地区青少年交換部門委員長より

- ・国際青少年交換2023-2024夏期派遣学生募集案内(二次募集)
派遣先 米、豪、新、仏、那等
資格 出発時の年齢が満16歳以上18歳未満でロータリークラブの推薦する高校1年生・2年生(の者)で、学業成績は平均以上で、日本国籍を有する者
期間 2023年8月より1年間
選考日 10月8日(土) 回答期限9月20日(火)必着
内定通知 10月中旬。推薦クラブ会長宛に通知

◎高山市生涯学習課より

- ・2022 セイジ・オザワ松本フェスティバルスクリーンコンサートの開催について
日時 8月26日(金) 18:30~21:00
場所 高山市民文化会館 小ホール 入場料 無料
※観覧ご希望の場合、8月1日までに生涯学習課まで

<例会変更>

- 高山…8月4日(木)は、納涼例会のため、18:30~ ホテル高山アソシアリゾートに変更
- 8月11日(木)は、法定休日のため、休会
- 高山中央…8月1日(月)の納涼例会は、新型コロナウイルス感染症防止のため 取り消し
- 8日(月)、15日(月)は、定款により休会
- 下呂…7月26日(火)、8月2日(火)、8月23日(火)は、新型コロナウイルス感染症防止のため 休会
- 8月9日(火)、16日(火)、30日(火)は、定款により休会

<受贈誌>

高山RC(活動計画書)、可児RC(活動計画書)、ロータリーの友事務所(ロータリーの友手引書)、台北市松年福祉会(玉蘭荘だより)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
30名	-	30名	35名	85.71%

例会報告

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

会員増強部門長 遠藤 隆浩

今期はなんとか純増を目指したいと思っています。まずはかねてから作成していた入会候補者リストを新たに作成したいと思います。それに基づきそれぞれ適者による勧誘活動を早めに行っていきたいです。また例会にも積極的に候補者をお招きしたいです。



それと現会員の退会防止に努めるため積極的なお声掛けもここらけたいです。

上記の活動は部門メンバーだけではなく全会員にお願いしたいです。伝統ある西ロータリークラブの未来のため皆様よろしくお願いたします。

奉仕プロジェクト部門長 伊藤 松寿

ロータリーの4大奉仕部門に加え、ロータリー財団員会及び米山奨学委員会の6つの委員会より構成する奉仕プロジェクト部門は、「超私の奉仕」をモットーとして、各委員会との連携を図ってまいります。



ガバナー補佐訪問



国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 奥村 幸夫 様

ただいまバストAGの伊藤さんよりご紹介いただきました、今年度ガバナー補佐を務めさせていただきます、可児ロータリークラブの奥村でございます。伊藤さんがAGであった2010年、私は可児クラブで幹事を務めておりまして色々とお世話になりました。

簡単な自己紹介をさせていただきます。ロータリー歴26年、2016年にクラブの会長を務めさせていただきました、その当時、西クラブでは井辺さんが会長でいらっしゃいました。その時に可児クラブからガバナー補佐を出したわけですが、途中で体調を壊されてリタイアということで色々迷惑おかけした次第でございます。職業の方は輸入車の販売をやっています。東海三県でフォルクスワーゲンとジープの販売店をやっておりますが、今円安で値段がどんどん高騰をして、非常にやりにくいところです。またご存知のように半導体不足で全然車がない中、なんとかやりくりしてやっている次第です。

補佐訪問は本日で五軒目となりましたが、補佐と言いましても特別な教育とか研修を受けているわけではございません。垣内会長と同じセミナーを受けただけです、それほど知識はございません。補佐は地区の方針を伝えるパイプ役と言うことです。という事で地区の方針をお伝えしますと、ポリオ根絶のための募金活動を行って下さい。これは現状やりにくい部分もありますけれども、どうか年度中にやってくださいということが一つ。そして女性会員比率8%を目指すという事で、高山西さんは3名をなんとか入れていただきたい、ということです。なぜ入れるかといえば、やはり多様性です。女性会員を入れて女性の意見も聞く、おじさんばかりの集まりではいい意見も出ませんよと。だから、女性を入れて色々な意見を聞いて下さい、ということが目的だということです。あとマイロータリーの登録ということで、登録率50%以上を目指していただきたいということですが、先ほど聞きましたが西さんは30%程度との事。中央さんが60%ほどで、高山さんが分かりません、という話でした。美濃加茂ロータリーは確か50%ぐらい位可児ロータリー20%位ということで、何とか早々にマイロータリー登録していただくということをお願いしたいというふうに思います。私もマイロータリー以前から登録していますが、年次寄付も入ってそのまま自分のクレジットカードで寄付出来てしまうということで、非常に簡単ですし、事務局の手間も煩わせなくできます。時代の流れで、西さんも先ほどズームで海外と繋ぐという素晴らしいことをされていますが、マイロータリーに登録していただきますと、直接色々な資料等配信になります。苦手な方もいらっしゃるかもしれませんが、まず触って慣れていただくといいのかなということで、マイロータリー登録をお願いします。そしてロータリーカード、先般財団セミナーがありまして、その中でも言われましたがロータリーカードをつくっていただく。これは決済額の0.3%が自動的にポリオ基金へ寄付されるのですが、会員皆さんが個人で作っていただく事と同時に、クラブカードを作っていただいて、人頭分担当等クラブ経費をそこから支払っていただきたい、ということです。これもキャッシュレスの時代になってきており使えば便利ですし、なおかつポリオ募金にもつながる、という事でお願いしております。そして昨年度も開催されました地区チャリティゴルフコンペが来年の4月、岐阜関カントリーで開催されます。濃飛グループから選抜2チームが本戦に出場をすると言うことで、今年度もグループ予選を開催いたしますので、ゴルフの得意な方、挙って予選に参加していただきまして来年の4月に本戦に参加のお願いを申し上げます。

補佐となり勉強しまして、26年のロータリー歴でなかなか気づかなかった事、奉仕の解釈について、非常に深いことに気づきました。例えば弁護士さんが法律の無料相談をする、お医者さんが無料で医療相談を受ける、というのは本当に立派な行為で、これは自分の職業を生かした奉仕で職業奉仕である、と考えていましたが、それは社会奉仕であり、職業奉仕ではありません、ということです。報酬のないサービスが社会奉仕、報酬のあるサービスが職業奉仕、ということに気づきました。クラブ奉仕の源語はクラブサービスで、クラブのためになることをみんながするというのがクラブサービスで、例えば事務局から案内が来ます。そして事務局から催促が無いようにそれに速やかに返事をする、ということもクラブサービスの一つ、クラブのためになることである。会長幹事はもちろんクラブサービスをやっていると思いますけれども、クラブ会員全員がその辺り再認識をしていただくといいのかなというふうに

例会報告

思います。今サービスの話をしたんですが、もう少し。例えばホテルとかレストランとか行きますとサービスアワーって書いてあります。営業時間をサービスアワーというわけでありまして、それを日本語に直すと奉仕時間となりますが、その奉仕とサービスという日本語と英語との翻訳について、サービスという言葉には、もっと幅広い概念があると本に書いてありました。奉仕というのを辞書できますと、目上の人とかに献身的に尽くすこと。また商人がものを安く提供する事、とも書いてありましたけれども、サービスとはまた概念がちょっと違ってくるということに気付いた次第であります。

世のため人の為になる、そして同時に事業を発展させ繁栄させる。これが職業奉仕である。正確な仕事きちんとした仕事をする。それが事業の繁栄に繋がってくるこれが職業奉仕である。「最も奉仕するもの最も報われる」という標語がありますが、最もサービスするもの最も利益を得るというふうに置き換えられるということだそうです。戦前はサービスで通したそうですが、戦争が始まって敵国語ということになり、サービスを奉仕と言う様になったのではないかと言うことです。ガバナーの地区方針に心と原点とありますが、まさしくその辺りがロータリーの原点の一つではないかと思っております。ロータリーは知人ではなく友人の集まりで、相手を思い相手の為になる行為をしていくのがロータリークラブでありますので、皆さんがより寛容で、そして人の良さを認めて親しくなっていくことこそがロータリー活動の原点になると思います。先ほど増強の話が出ましたが、特に高山地区3クラブがあって、商工会議所等卒業した方も限られる中どういうルートでどのクラブに入るか、非常に難しいところもあると思います。けれども、ただ人集める事が目的ではない、やっぱりいい人を入れていただくということが非常に大事な事かと思えます。職業奉仕がロータリーの根幹であるという話でして、私の会社もお客様満足度調査というのがございます。販売をしたお客様、車検をしたお客様に対して、メーカーから顧客満足度の調査が行きます。その中で、普通・やや満足・大変満足・やや不満・不満と項目がありまして、その満足不満の内容とか、料金が安い、対応が良い悪い、親切がどうか...というような項目がかなりたくさんありまして、お客様が評価をするというシステムです。その評価によって車両のマーゲインが1%、1.5%と変わってくるわけです。社員達は必死にやっていますが、中には対応が悪いというお客さんもいらっやして、一つでもそれがあると平均点が下がりますので本当に真剣に対応してやっております。やはり良い仕事をする、正確な仕事をする、そしてお客様に満足を得ていただく、と言うことを真剣にやっやかないと、会社の収益が増減してしまうというような状況になります。ロータリーにしても、職業奉仕に関しては良い仕事・正確な仕事をする、ということが本当に必要なことかなというふうに思っております。皆さん社長さんでありますので、よくそれはご承知のことでも真剣に商売をしていらっやすることは重々承知しておりますけれども、なかなか目の届かない部分もございまして、その辺り再度気をつけていただくというふうにも思います。

グループの再編という話を、会長懇談会の時にさせていただきました。皆さん初めて聞かれると思いますが、今回ガバナー補佐就任するにあたりまして、疑問に思った次第であり提案をさせていただきましたけれども、中濃地区の可児、美濃加茂が飛騨の高山と同じということは何故だろう？と。色々調べたんですが解答出ていませ

んしおそらく誰も説明できません。地区編成時、クラブ数とか選挙区とかクラブの人数とかの兼ね合いでこうなったのかなというふうに思いますけれども、極端なことをいうと、岐阜県の最南端から最北端のクラブのグループが同じと言うことで、ちょっと待ってよと。グループ再編できないのかなということで調べました。すると千葉県で2年ほど前にグループの再編し14グループとなったと言うようなことがありまして、これはまだ決定ではありませんが、可児・美濃加茂を東海北陸・中濃に編入して、郡上の白鳥とか郡上八幡とかを岐阜県北部・濃飛グループに編入すると人数のバランスもいい、と提案を出しました。ガバナーも、まあ最もだという事で、今年は出来ないけれども、次年度ガバナーへ申し伝えておこうというお話に、今現状になっております。実際どうなるか分かりません。郡上はそのまま可児と美濃加茂だけ入るとか、いろんな意見があると思います。またガバナー補佐の輪番制というのも課題の一つと考えています。というのは、一つのグループで9クラブある所も、4クラブの所もあり、輪番制じゃなくて、指名制とか、推薦制とかも考え直すべきでは、という話はさせていただきました。いずれにしても、変化を求めると変化しない、戻り性質もありますので、どのようになるかはまだわかりませんが、現実的な話として非常に非効率的であるのは明白なことです。そのあたり今問題提起しております、ということだけを認識していただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。これで私の時間とさせていただきます。本日はありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 奥村 幸夫 様

本日第1回ガバナー補佐訪問。一年間大変お世話になります。

●垣内 秀文さん、大村 貴之さん

国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 奥村 幸夫様のご来訪を心より歓迎します。一年間ご指導よろしくお願ひします。クラブアッセンブリーを会員増強部門長 遠藤さん、奉仕プロジェクト部門長 伊藤さんお願ひします。

●古橋 直彦さん

6月末の猛暑にビックリして、このままではワインが大変なことになる、慌ててワインセラーを買いました。収納本数やコンプレッサーの静かさなど満足していますが、妻からは電気代がかさむと言われました。

●塚本 直人さん

連日暑い日が続いています。天気予報では明日の高山は最高気温が36℃だそうです。みなさんくれぐれも体調管理にはご注意下さい。お陰様で長男啓人が通う県岐商が甲子園に出場が決まり、バレーボール部もインターハイに出場しますので、僕も応援に行くため来週の例会は欠席します。初めての香川県です。

●平 義孝さん、内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、遠藤 隆浩さん、門前 庄次郎さん、堺 和信さん、田中 晶洋さん、田邊 淳さん、杉山 和宏さん、松田 康弘さん、井口 大輔さん、富岡 恒重さん

『働く』『楽』はしても『ラク』はしない。身体も頭も働かせるから元気でいられる。